



落石岬に打ち寄せる波に感動する参加者

このフットパスは根室で5人が参加し、日本では落石でしかみることでできないサカイツツジやハクサンチドリなどの草花を眺めながら、散策を楽しみました。

カ所目にあたる遊歩道で、落石漁港を発着とする約7.4キロのコースとなっており、落石漁港からアカエゾマツ林を抜け、落石岬の突端をまわり、落石灯台、旧落石無線電信局などを巡りました。

参加者は、草花や野鳥のさえずり、岬の岸壁に打ち寄せ波など、大自然を満喫しつつ、約2時間の散策に心地よい汗を流しながら、参加者全員がゴール地点に到着しました。

その後、落石漁協女性部による地区の水産物を使った昼食が振る舞われ、参加者は新鮮な海の幸に舌鼓を打ちつつ、落石の魅力を再確認していました。

大自然満喫の新遊歩道がオープン

「おちいし岬フットパスオープン記念大会6/5」

落石マリリンビジョン協議会が2年かけて造成していた英国式遊歩道「おちいし岬フットパス」が完成し、オープンを祝う記念大会が開催されました。



霧がかかる沢を一行になって下る参加者

食を通じて親子関係を学ぶ

「きょうの料理」食育セミナー6/18

離乳食卒業から5歳前後の幼児の子育てに頑張るお父さんお母さんを応援する「NHKきょうの料理食育セミナー」が、ここからからだを育てる幼児食をテーマに総合文化会館で開催されました。

講演は、「きょうの料理」出演の牧野直子さんを招き座談形式で進められ、100人余りの参加者は、食育に関する情報に聞き入っていました。

講演後はサケのコーンフレイクなど、幼児食5品のレシピを紹介する調理実演も行われ、会場いっぱい広がる香りに、参加者はさっそく子どもたちにとってあげようと、料理が写し出されるモニターに熱視線を向けていました。



大型客船は海上の高級ホテル

「ばしふいっくびいなす」見学会6/19

横浜を出港し、十勝、釧路根室、最後に八戸をまわる6泊7日のツアー「初夏の北海道・道東大自然探訪クルーズツアー」の「ばしふいっくびいなす」が花咲港に入港し、抽選に当選した市民70人による見学会が行われました。

船内に案内された参加者は、船長から船舶の説明やクルーズの様子などの紹介の後、船内の見学を楽しみました。

日曜日とあって親子連れも多く、船内に設置されたジャグジーに、子どもたちからは「こんなお風呂がほしい」とねだる姿も見られ、高級ホテルさながらの内装と設備に、多くの感嘆の声が聞かれる見学会となりました。



サケフレックづくりなどに挑戦

「東海大学生が水産加工実習6/15」

新産業創出を通じた地域振興分野で協力、相互発展を図るため、相互協力協定を結んだ東海大学海洋学部の海洋調査研修船「望星丸」が、14日花咲港に入港し、学生63人が「エコツーリズム研究・開発」のため、体験実習とモニタリング調査を行いました。

15日の水産加工振興センターでの加工製品づくりには22人が参加し、初めての経験するサンマの三枚おろしに苦戦しながらも、ウィンナーやフライを完成させ、サケの小骨取りから始めるフレックづくりにも挑戦しました。

今回の体験がきっかけとなり、根室に新たな観光商品が生まれることが期待されます。

